

上 田 勉

復興大臣 10 年で 10 人が交代 復興大臣は、自民党の大臣待機組みのためのポストなのか
岩手・宮城・福島 of 被災地を 1 年間をかけて視察して、復興大臣はハイそれまでよで交代
しかも、今回の西銘復興大臣は沖縄・北方担当相を兼務—被災地の復興は片手間なのか

◇優先順位低くなった？復興相の「兼務」は 10 人目で初、被災地は複雑

岸田内閣が 4 日発足し、復興相には初入閣で、沖縄・北方担当相を兼ねる西銘（にしめ）
恒三郎氏が就いた。復興庁によると、復興相が他省庁の担当を兼任するのは 10 人目にして
初めて。東日本大震災と原発事故から 10 年が過ぎ、風化が懸念される中、福島県内では新
しい復興相への不安と期待が交錯した。

◇バランス重視の岸田内閣 「私でいいの？」と漏らす閣僚も 迫る審判

西銘氏は衆院沖縄 4 区選出の 5 期目で、総務副大臣や経済産業副大臣を歴任する。復興
庁は震災後、民主党政権のもとで発足し、復興相はほぼ 1 年ごとに入れ替わり、初入閣も西
銘氏を含めて 9 人目だ。

復興相が兼務となることに、浪江町の住民らが国と東京電力を訴えている原発 ADR 集団
訴訟で原告団長を務める鈴木正一さん（71）は「福島の復興が軽視されている」と憤った。

「家もふるさと失い、10 年経っても暮らしが戻らない人がある。国や東電の賠償も終わ
っていない。原発政策を推進した国には、そうした実態を意識してほしい」と訴えた。

須賀川市の会社員吉田健吾さん（55）は「復興というテーマが軽くなった印象だ」とし、
「震災から 10 年が経ち、政府の優先順位が低くなってきたのでは。今後も必要な復興予算
がつくのか」と心配した。南相馬市の佐々木公夫さん（70）は、沖縄選出の西銘氏が沖縄・
北方担当相としての仕事に力を入れ、復興相としての仕事がおろそかにならないかと危惧
する。「まずはこっちに来て住民の声を聞いてほしい」と求めた。

双葉町から避難し、いわき市で暮らす佐藤一夫さん（80）も兼務に「複雑な気持ちだ」と
話す。自宅や畑は事故後、県内各地の除染土などを運ぶ中間貯蔵施設にするため、数年前に
売却した。「町民がこの 10 年重ねてきた苦労や思いをどこまで理解し、町の復興を進めて
くれるのか」と話す。一方、沖縄県は米軍基地の問題も抱えているため、「（西銘氏が）住民
の苦労や思いも理解し、原発被災地の復興を前に進めてくれるかもしれない」とも願う。

会津若松市の美容師鈴木千晴さん（42）は「沖縄選出については気にならない。福島県を
はじめ被災 3 県の現状を知っていただくためにも、新たな視点から、公共事業の継続とか
雇用の問題など、復興に向けてなにが必要なのかを真剣に考えて、実行して行ってほしい」
と期待を寄せた。

県政界でも兼任への見方は分かれる。立憲民主党県連の亀岡義尚幹事長は「福島復興への
本気度を疑う」と批判。「復興はまだまだ途上だ。避難指示の解除や、原発の処理水の問題
など課題は山積している。重要度の高い『傷』の部分がないがしろにしている。福島の軽視
だ」と語気を強めた。

一方、自民党県連の渡辺義信幹事長は「閣僚全員が復興大臣という意識は踏襲されている。復興庁だけが復興を担うわけではない。兼務による心配はあてはまらない」とかばった。西山尚利総務会長は「来春には初めて特定復興再生拠点の解除があり、2年後には処理水の放出が始まる。新しい課題も出てくることを強く意識してほしい」と注文を付けた。

内堀雅雄福島県知事は4日の定例会見で「兼務であるからこそ、福島に何度も来ていただき、特に避難地域の皆さんの複雑な思いを直接、体感をしていただきたい」と話した。南相馬市の門馬和夫市長は4日の定例会見で、西銘氏について、「直接会ったことはないし、経歴の詳細は把握していない」としながらも、「(被災地に)なじみが薄いとすれば、東北や福島のことをより知っていただき、効果的な対応をしてほしい」と述べた。」(笠井哲也、福地慶太郎、飯島啓史、関根慎一、古庄暢、上田真仁、佐々木達也) (「朝日新聞デジタル」2021年10月5日9時22分コメント)



【大野駅駅前商店街（大熊町）】



【双葉駅駅前商店街（双葉町）】

【西銘復興大臣の初仕事】「政治資金収支報告書」を公開したら、風俗系クラブの費用11万円の支出が発覚（政党助成金？）。報告書の記載を削除訂正。一被災地には風俗系クラブはないぞ